

令和5年度 校長より ⑩

今年度の受検申込者は、1年生が40名、2年生が159名、3年生が7名の計206名でした。10月7日（土）に、第2回実用英語技能検定1次試験が本校で実施されました。準2級受検者61名は8時50分に、2級受検者145名は9時25分に各教室に集合し、両クラスともに諸注意確認と志願票記入後、筆記試験とリスニングテストを実施しました。1次試験の可否発表はWEBで10月23日（月）に行われ、2次試験は11月5日（日）に実施されます。近年、英検などの資格試験については、大学入試の公募制推薦入試や総合型選抜入試等における出願資格の要件とする大学が増えてきています。また、英検については、来年度から準2級と2級の間になんたな階級が設けられる予定となっています。チャレンジする階級が増加する分、早い段階から受検をする機会を持つことが大切になります。自分の進路実現のためには、部活動などと調整を図りながら、1年生の早い時期から計画的に英検を受検するよう取り組んでほしいと思います。

総合教育センターの講堂には、花田教育長から表彰をうける個人と、団体の代表者、その所属の管理職等が一齊に集まりました。10月12日（木）、令和5年度10月期神奈川県教育委員会職員功績賞の表彰式が行われました。今回、受賞となったのは、個人の部で10名、団体の部で23団体でしたが、本校の数学科の面高総括教諭と石井教諭の2名が、個人の部の受賞者として表彰されました。この賞は、顕著な功績または職員の模範として推奨すべき業績があった者若しくは社会へ貢献した者に対して表彰するものです。この度、面高総括教諭は、進路支援Gの総括教諭として、生徒の希望進路の実現に向けた新たな取組みと、数学科の教員としての授業力や指導力が高く評価されての、また、石井教諭は、放送委員会の顧問として、部員たちへのYouTube動画の撮影や編集等の指導と、学校のHPの充実などの広報活動への貢献が高く評価されての受賞となりました。面高先生、石井先生、誠にありがとうございます。本校着任以来、長年に渡り生徒のために熱意をもって真摯に取り組んで来られた結果の象徴であり、校長として改めて感謝を申し上げます。本校には他にも教師として模範となる先生方が沢山います。こうした先生方の後ろ姿を見て、一人でも多くの方が、教師として、また生徒として、自分が学ぼうとする意識を芽生えさせるようになってくれることを願っています。

PTA地区大会での発表は11年ぶりのことでした。10月18日（水）に茅ヶ崎市民文化会館で令和5年度県高P連湘南・鎌倉地区大会が開催され、本校PTAが研究発表を行いました。学校紹介、PTAの役員会・各委員会の紹介の後、本校PTAが任意団体として適正な活動が行われるように取り組んできた入会案内の変更、PTA規約の改正、PTA未加入者に対する対応等の実践発表を行いました。どちらの高校でも課題となっていることがテーマであり、愉快的な演出と会長の楽しい話術もあり、参加者の皆さんは聞き入っている様子でした。発表いただきました会長、副会長はじめPTAの皆様、誠に有難うございました。

令和5年10月

神奈川県立大船高等学校 校長 幸田 隆